

倫理委員会議事要旨

令和2年10月21日		
申請者	看護師 桑島 良至大	
研究課題名		
在宅療養が患者の精神的自立に与えた要因		
研究の目的及び概要		
母親以外の家族の協力が得られるか不明な状態で退院となった後、入院中に母子の依存が著明にみられた状態から精神的に自立の徴候や、地域社会の生活へと戻る努力している姿が見られた。そこで、在宅療養がA氏の精神的な自立に与えた要因を明らかにしたい。		
審査結果	承認	

申請者	看護師 新居 将哉	
研究課題名		
高齢の脊髄小脳変性症患者の長期入院生活に楽しみがもたらす影響		
研究の目的及び概要		
単調な入院生活を送っている患者に対して、趣味をする時間をつくり、楽しみや変化を感じることによって目標や希望を持つことができた。趣味を取り入れた関わりを通して、入院生活に対する気持ちと日常生活行動にどのような変化があったのかを明らかにする。		
審査結果	承認	

申請者	看護師 山口 定由	
研究課題名		
ALS患者が生活の中に楽しみな時間を見出す関わり		
研究の目的及び概要		
何をして過ごせばよいかと悩む患者が、「したいと思ったことができる」体験をすることで、新たな「やりたいこと」を見出すきっかけにできるのではないかと考えた。 ALS患者が生活の中に楽しみな時間を見出す関わりについて明らかにする。		
審査結果	承認	

申請者	看護師 森實 英理奈	
研究課題名		
高齢のALS患者が自分の思いを伝えるための援助		
研究の目的及び概要		
コミュニケーション手段が限られる高齢のALS患者が自分の思いを伝えるための援助について明らかにする。		
審査結果	承認	

申請者	看護師 久川 遥	
研究課題名		
慢性的掻痒感の強いALS患者への介入方法		
研究の目的及び概要		
ALSの原疾患のため、自らの手で掻破行動ができない患者の掻痒症状を評価し、掻痒感に伴う影響について探りたい。また、患者が抱える掻痒感による苦痛や思いを理解するとともに患者にとって掻痒感の軽減に繋がる援助を見出すことを目的とする。		
審査結果	承認	

申請者	看護師 千田 遼香	
研究課題名		
誤嚥リスクが高い人工呼吸器を装着したALS患者の食事援助		
研究の目的及び概要		
嚥下障害を認めようとしなかった患者が援助を通して現在も食事形態を維持することができ、さらに経口で自分の好きなものを摂食したいというニーズを保つことができた要因を明らかにする。		
審査結果	承認	